

科目名 (科目コード)	保育原理 【1225】	配当年次	1	担当 教員	津田奈保子	対象 区分			
		単位数	2						
授業の ねらい	保育所の理念について理解し、発達過程に応じた保育展開を学ぶ。生きる力の基礎を培う保育について理解し、そのために必要な環境を通して行う保育について理解し、ねらいと内容を学ぶ。								
授業の 計 画	<p>第 1 回：保育の理念 保育の原理と社会的意義について</p> <p>第 2 回：保育所保育と家庭的保育 乳幼児期の重要性の理解と、家庭との連携</p> <p>第 3 回：保育所保育指針と施設保育 保育所保育指針の制度的位置づけを踏まえ、多様化する施設保育を理解する</p> <p>第 4 回：発達過程に応じた保育 発達過程を理解し、個人差に応じた保育について学ぶ</p> <p>第 5 回：環境を通して行う保育について なぜ環境が大切なのかを学ぶ</p> <p>第 6 回：保護者との連携について 保育所の特性を生かした保護者支援</p> <p>第 7 回：保育所の専門性の向上 専門性をおさえ、専門家としての資質、支援について</p> <p>第 8 回：保育のねらいと内容 保育所保育のねらいと内容、またその実際について</p> <p>第 9 回：生きる力の基礎を培う保育 能力概念をおさえ、乳幼児期の基礎を培うカリキュラムを学ぶ</p> <p>第 10 回：生活と遊びを通しての保育 乳幼児期にふさわしい生活と遊び、その総合的発達</p> <p>第 11 回：保育における個と集団 集団活動への保育者の効果的援助や指導について</p> <p>第 12 回：保育の計画と評価 保育計画と保育実践について</p> <p>第 13 回：日本の保育史 日本の保育を支えた人々と保育制度</p> <p>第 14 回：世界の保育 諸外国の保育</p> <p>第 15 回：日本の保育の現状と課題 日本の子育て新制度とこれからの保育</p>								
教科書	『保育原理』林邦雄・谷田貝公昭(監修)谷田貝公昭・中野由美子(編)一藝社								
持参物	教科書								
評価方法	テストと提出物								